

# GVHDレジストリ 症例登録後の留意事項

安形 彩（日本造血細胞移植データセンター）

2024年3月23日 第46回 日本造血・免疫細胞療法学会総会  
JDCHCT/全国調査ニュース

GVHDレジストリ 症例登録後の留意事項について

# 本日の内容

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング
2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について
3. 入力に際しての留意点
  - TRUMPとGVHDレジストリの異なる点
  - ユーザ登録情報 変更申請提出のお願い

本日は、お示している内容に沿ってご説明いたします。

# 本日の内容

## 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

## 2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について

## 3. 入力に際しての留意点

TRUMPとGVHDレジストリの異なる点

ユーザ登録情報 変更申請提出のお願い

はじめに、GVHDレジストリ 評価のタイミングについてです。

実際に入力いただくタイミングはご施設によって異なるかと存じますが、ここでは、GVHDレジストリの各フォーム、項目の評価時期をご案内いたします。カルテへの記録時期のご参考になれば幸いです。

## ご案内の前に

GVHDレジストリは以下のいずれかに該当する場合、登録対象症例となります。

- 急性GVHDに対する治療情報
  - 「ジャカビ®の使用」
  - 「DCI 後の急性GVHDジャカビ使用®」
- 慢性GVHDに対する治療情報
  - 「ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療」
  - 「慢性GVHDに対するRuxolitinib（ジャカビ®）の使用」
  - 「慢性GVHDに対するIbrutinib（イムブルピカ®）の使用」
  - 「慢性GVHDに対するECPの使用」

ご案内の前に、GVHDレジストリには、表示のいずれかに該当される患者様のご登録をお願いしております。今一度、ご確認をお願いいたします。

## ご案内の前に

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

The diagram illustrates the workflow for data entry in the Fountayn system. On the right, a monitor displays the 'Fountayn 患者入力画面' (Fountayn Patient Input Screen). An orange arrow points from this screen to a larger, detailed view of the 'フォームナビゲーション' (Form Navigation) menu on the left. The menu is organized into a tree structure with the following items:

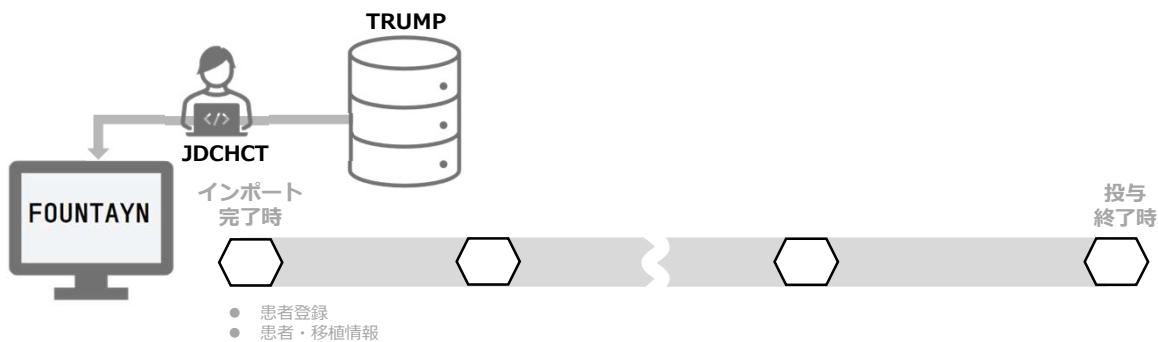
- 患者登録
- 患者・移植情報
- 急性GVHD
  - 全身治療・ルキソリチニブ投与情報・評価
  - 安全性情報
  - ルキソリチニブ開始1年経過時項目
- 慢性GVHD
  - ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療①
    - 治療開始前情報/開始時評価
    - 治療開始後6ヶ月の評価
    - 治療開始後12ヶ月の評価
    - 治療効果
    - 安全性評価 Grade3有害事象
    - 安全性評価 Grade4有害事象
  - ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療②
  - ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療③
  - ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療④
  - ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療⑤
  - ルキソリチニブ
  - イブルチニブ
  - ECP
- 転院手続きサマリ
- 備考サマリ

Labels at the bottom of the diagram identify the components: 'フォームナビゲーション' (Form Navigation) and 'Fountayn 患者入力画面' (Fountayn Patient Input Screen).

また、本日のご案内は、EDCシステム Fountayn の入力画面左側に表示されるフォームナビゲーションのvisit・フォーム名で行います。

# 全症例共有フォーム

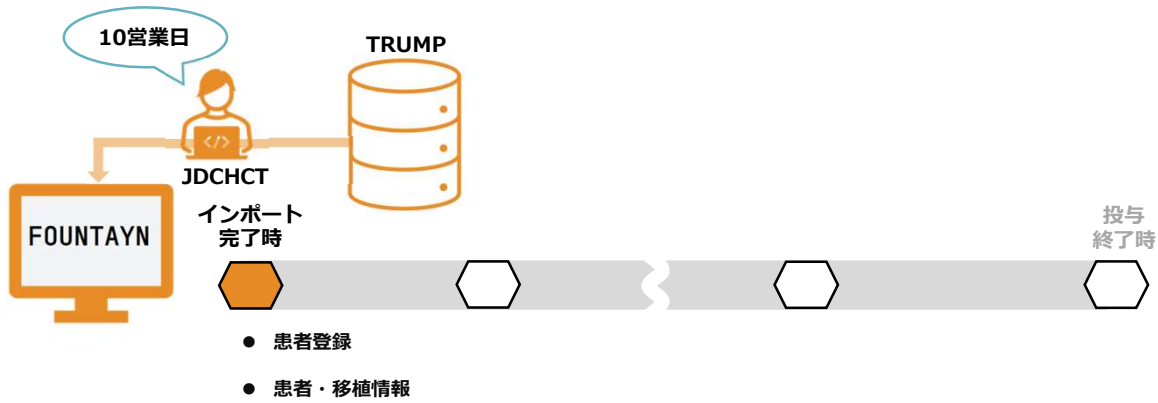
1. GVHDレジストリ 評価のタイミング



それでは最初に、全症例共通フォームについてご案内いたします。

## 全症例共有フォーム

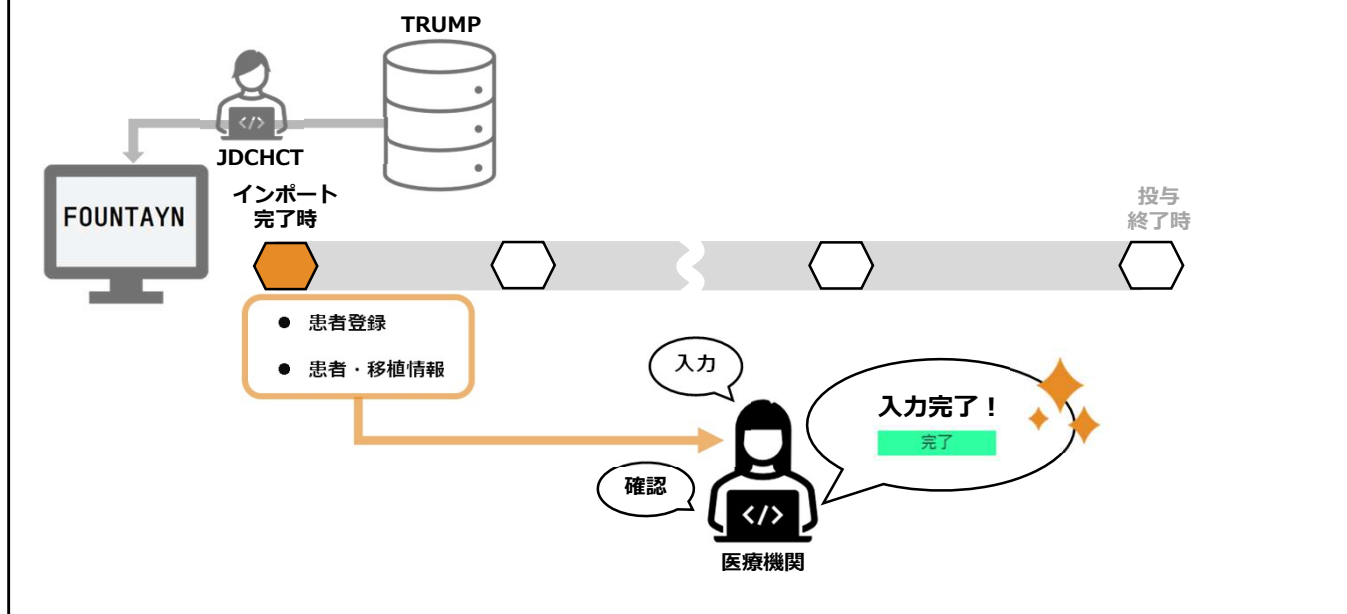
### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング



TRUMPから送信されたデータはJDCHCTを通して、10日営業日以内にGVHDレジストリへインポートされます。

## 全症例共有フォーム

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング



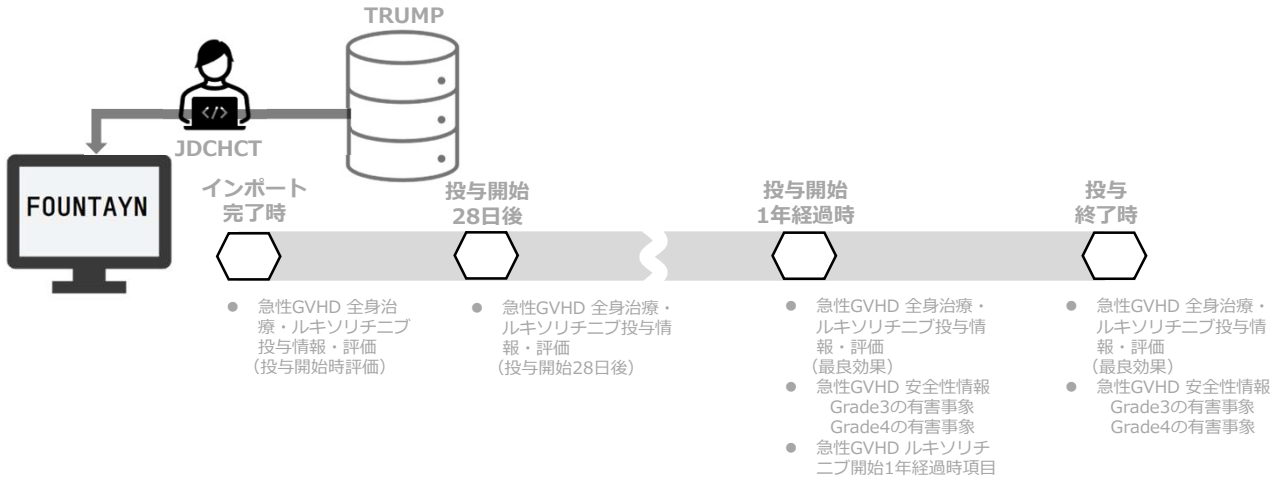
TRUMPデータが反映されているフォームは、「患者登録」、「患者・移植情報」です。これらのフォームは、インポート完了時に、データの確認、必要な項目の入力をお願いいたします。

入力を終わられましたら、ステータスを「入力完了」に変更してください。この操作は、以降、入力を終えたフォーム・visitにもご対応をお願いいたします。

共通フォームについては、以上となります。

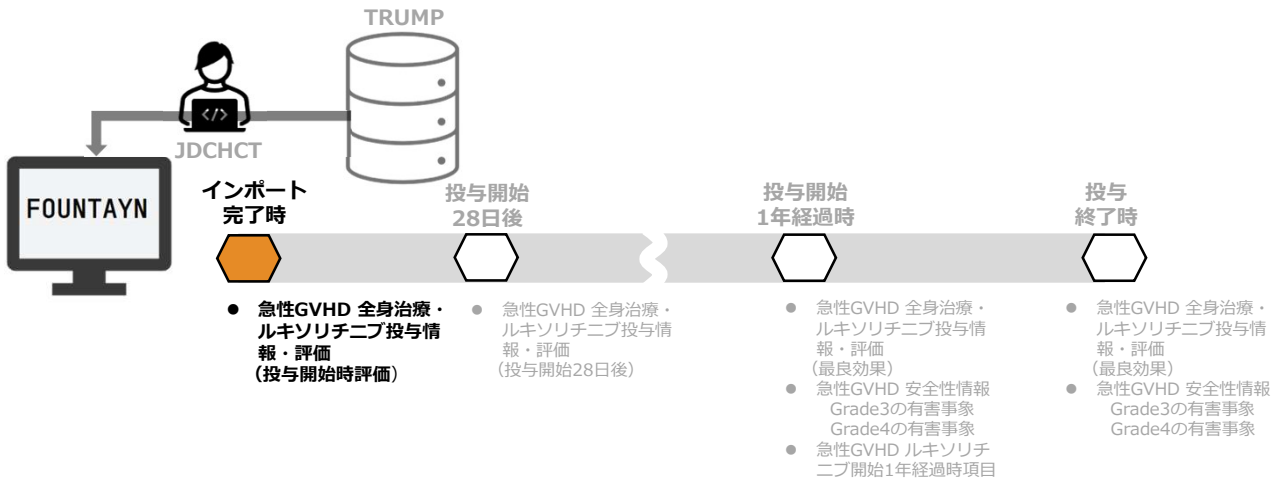


## 急性GVHDに対するジャカビ®使用有の場合



次に、急性GVHDに対する「ジャカビ®の使用」、「DCI 後の急性GVHDジャカビ使用®」のいずれかが有の場合についてご案内いたします。

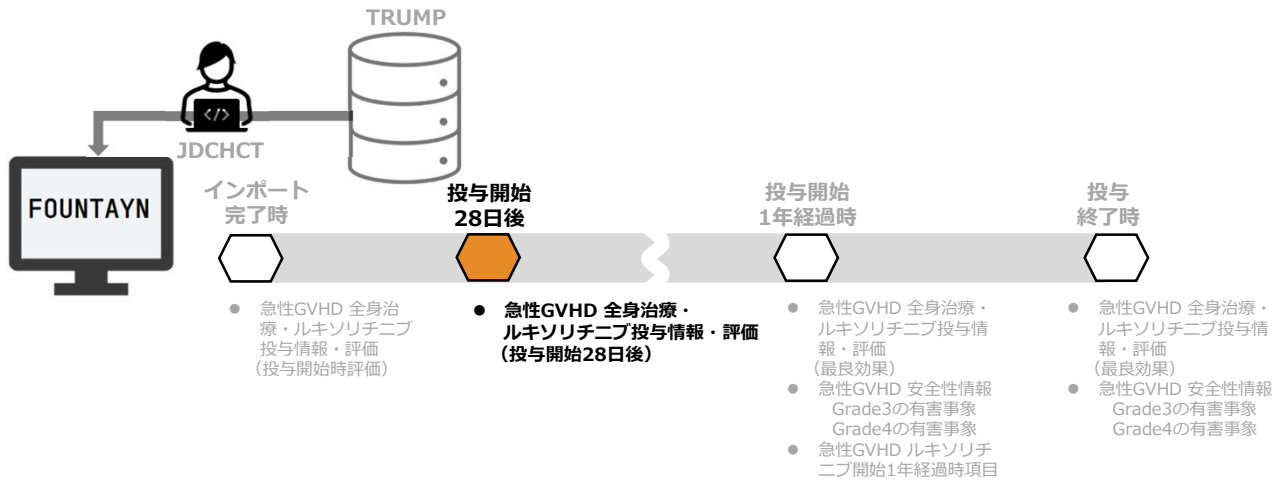
## 急性GVHDに対するジャカビ®使用有の場合



急性GVHDに対するジャカビの使用有の場合は、「全身治療・ルキソリチニブ投与情報・評価」フォームにもTRUMPデータが反映されます。インポート完了時、確認をお願いいたします。

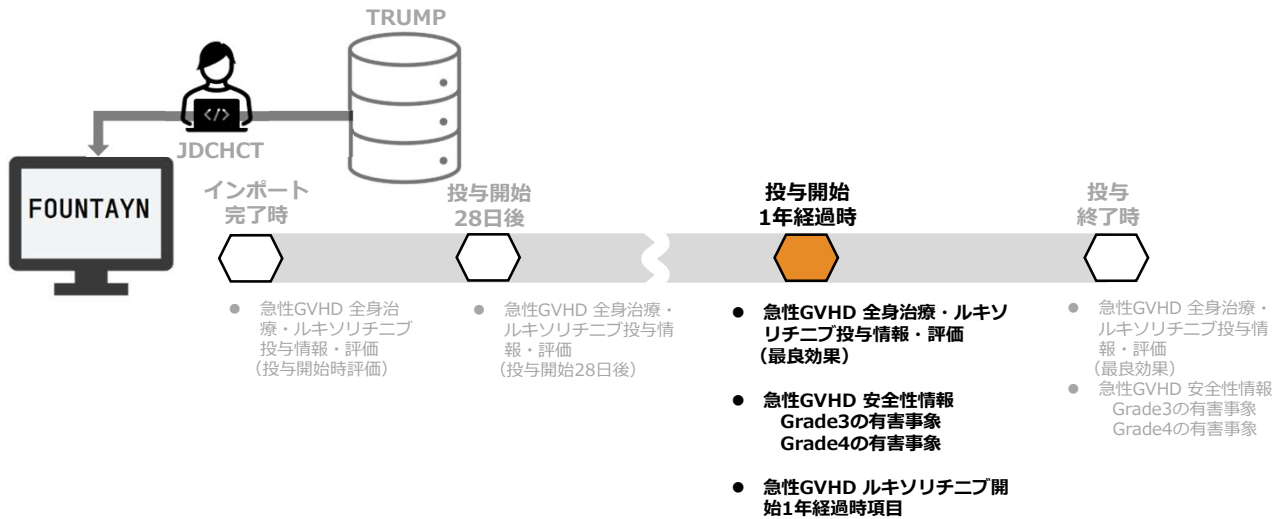
また、同フォーム内にある「投与開始時」の項目が評価できます。

## 急性GVHDに対するジャカビ®使用有の場合



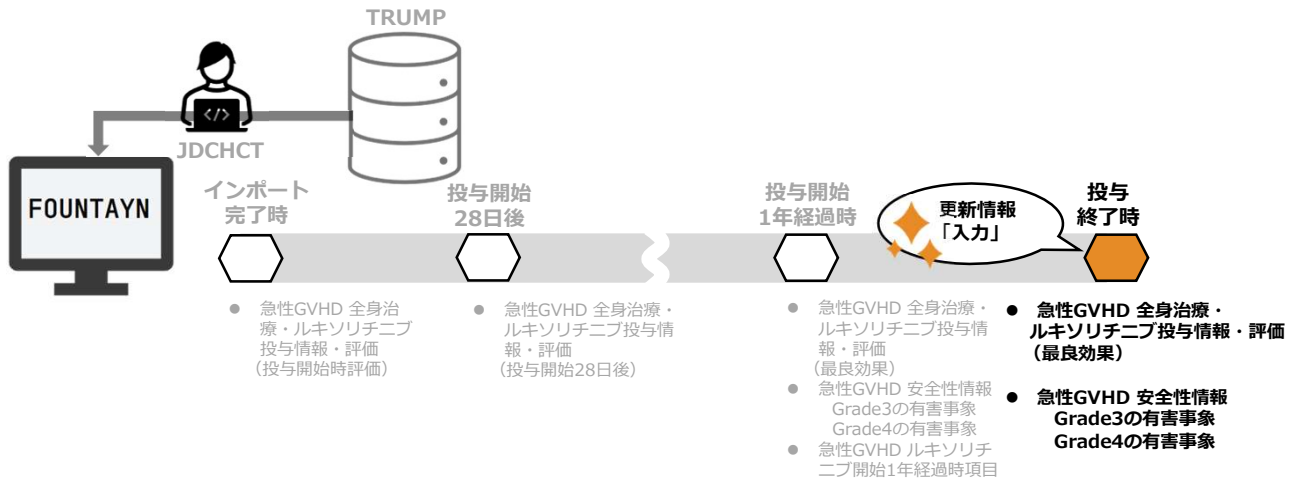
投与28日が経過しましたら、同フォーム内、「投与開始28日後」の項目が評価できます。

## 急性GVHDに対するジャカビ®使用有の場合



投与開始1年経過時にはこれらのフォームを評価してください。

## 急性GVHDに対するジャカビ®使用有の場合

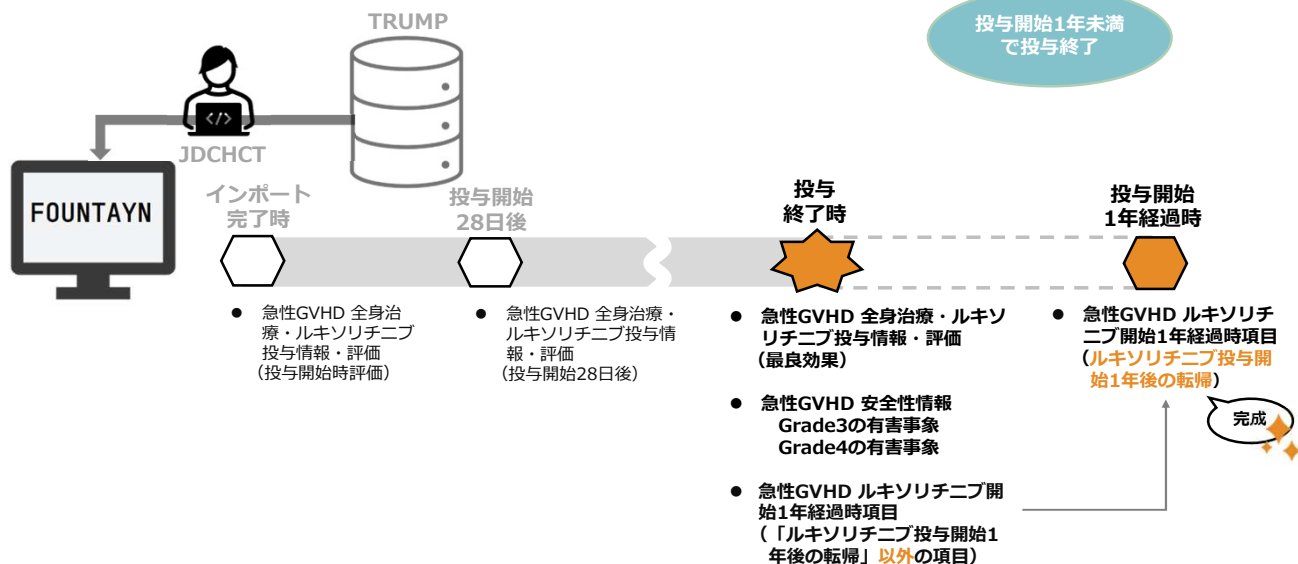


また、1年を越えて投与が継続する場合、「全身治療・ルキソリチニブ投与情報・評価」内の「最良効果」、「Grade3の有害事象」、「Grade4の有害事象」は投与開始日から終了日までが評価期間です。

投与終了時点で更新された情報の入力をお願いいたします。

## 急性GVHDに対するジャカビ®使用有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング



また、開始1年未満で、ルキソリチニブの投与が終了した場合についてもご案内いたします。

「全身治療・ルキソリチニブ投与情報・評価」内の「最良効果」、「Grade3の有害事象」、「Grade4の有害事象」、「ルキソリチニブ開始1年経過時項目」の投与開始1年後の転帰以外の項目は投与開始日から終了日までが評価期間です。投与終了時時点で評価をお願いいたします。

その後、投与開始1年経過時に改めて「ルキソリチニブ投与開始1年後の転帰」について評価をお願いいたします。

「急性GVHDに対するジャカビ使用」「有」の場合の説明は以上となります。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合 治療フォームについて

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

- ▼ 慢性GVHD
  - ▼ ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療①
    - 治療開始前情報/開始時評価
    - 治療開始後6ヶ月の評価
    - 治療開始後12ヶ月の評価
    - 治療効果
    - 安全性評価 Grade3有害事象
    - 安全性評価 Grade4有害事象
  - ▶ ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療②
  - ▶ ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療③
  - ▶ ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療④
  - ▶ ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療⑤

フォーム  
ナビゲーションより

次に、「ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療」有の場合の評価についてご案内いたします。

お示している通り、ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療は①から⑤まであります。全ての「ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療」について、治療ラインごとに、緑枠内に表示されている6フォームを入力をお願いいたします。

なお、治療⑤は、治療開始の有無とその治療開始日のみを収集しています。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合 治療ラインの数え方

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

### 治療ラインが変わらない例

イブルチニブ 280mg/day  
タクロリムス 0.2 mg/day  
PSL 10 mg/day

イブルチニブ 280mg/day  
タクロリムス 0.2 mg/day  
PSL投与中止

治療③

### 治療ラインが変わる例

ルキソリチニブ15mg/day  
タクロリムス 0.2 mg/day

ルキソリチニブ15mg/day  
タクロリムス 0.2 mg/day  
PSL 10 mg/day追加

治療①

治療②

続いて、ステロイド治療抵抗性慢性GVHDに対する治療ラインについてご説明いたします。

慢性GVHDに対して新たな全身治療の追加、または全身治療の変更を行った場合に、治療ラインの変更となり、薬剤量の変更や、一部の薬剤の中止は治療ラインの変更にはなりません。

よって、上の例の場合は、一部薬剤の中止のみである為、治療ラインは継続となりますが、下の例の場合は、新たな薬剤が追加されている為、治療ラインは変更となります。



## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

#### ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X



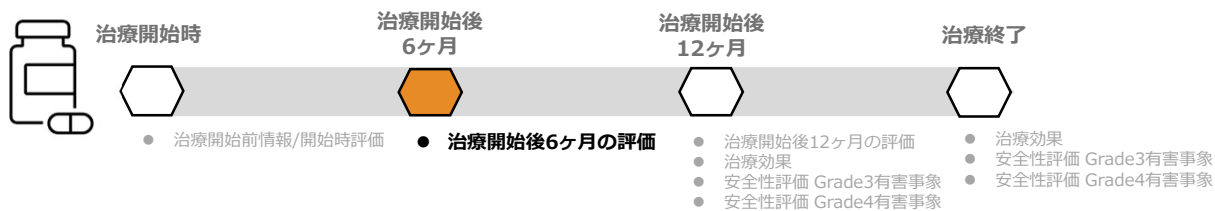
以上を踏まえまして、治療ラインごとの評価のタイミングについてご案内いたします。

「治療開始前情報/開始時評価」は、治療開始時に評価できます。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

#### ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X



続いて、治療開始6ヶ月が経過しましたら、「治療開始後6ヶ月」フォームの評価が可能になります。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

#### ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X

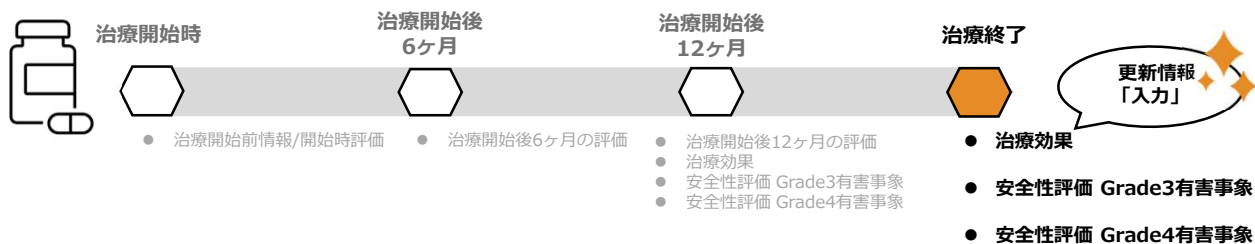


治療開始12ヶ月時点においては、治療が終了していない場合でも、これらのフォームの評価をお願いいたします。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合

### 1.GVHDレジストリ 評価のタイミング

#### ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X



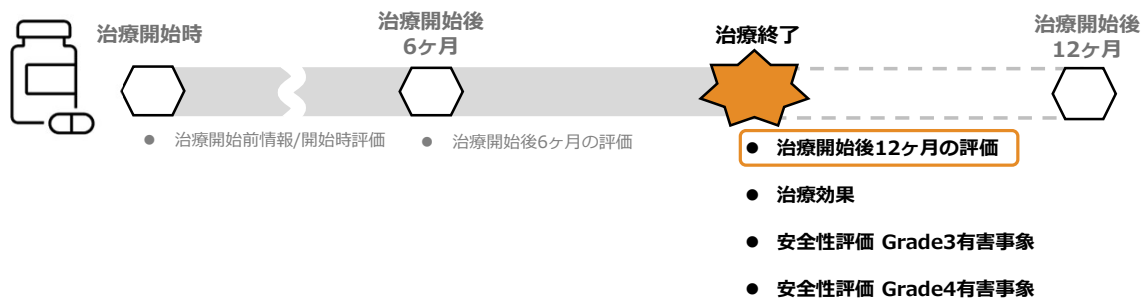
また、これらの3フォームは、治療開始日から終了日が評価期間です。  
投与終了時点で更新された情報の入力をお願いいたします。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X

治療開始12ヶ月  
未満で投与終了



続いて、治療開始12ヶ月に満たず、治療が中止したケースについてご案内いたします。  
この場合でも、その治療ラインの全てのフォームを入力いただく必要があります。

例えば、図示の通り、治療開始6ヶ月から12ヶ月の間に治療が終了した場合、入力が完了していない、これらの4フォームを治療終了時点で入力してください。

次に、この場合の「治療開始後12ヶ月の評価」の入力についてご説明いたします。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合 「治療開始後6ヶ月/12ヶ月の評価」の入力について

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

The screenshot shows a web form titled "治療開始後12ヶ月の評価" (Evaluation 12 months after treatment start). The form contains a text input field with the placeholder "ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療開始後12ヶ月の評価". Below the input field, there is a label "治療開始後12ヶ月評価の有無" (Presence of evaluation 12 months after treatment start) with a question mark icon. To the right of this label are two checkboxes: "有" (Yes) and "無" (No). Below the checkboxes are two buttons: "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel). A blue callout box on the left points to the form title, and an orange callout box on the right points to the "有" checkbox, containing the text: "12ヶ月±3ヶ月（9ヶ月以上）継続せず次の全身治療を開始した、もしくは慢性GVHDに対する全身治療を中止や終了した場合は無を選択して下さい。慢性GVHDに対する全身治療の中止や終了とは、免疫抑制剤を6ヶ月以上再開する予定のない場合が該当します。" (Select "No" if you start the next systemic treatment without continuing for 12 months ± 3 months (9 months or more), or if you stop or end systemic treatment for chronic GVHD. Stopping or ending systemic treatment for chronic GVHD means you do not plan to restart immunosuppressants for 6 months or more.)

治療開始後12ヶ月の評価の評価時期許容範囲は、±3ヶ月となります。  
よって9ヶ月以上、治療が継続していた場合、「治療開始後12ヶ月の評価」として評価をお願いいたします。

この許容範囲に関しては「治療開始後6ヶ月の評価」フォームについても同様です。  
詳細は、項目のヘルプをご参照ください。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合 「治療開始後6ヶ月/12ヶ月の評価」の入力について

### 1.GVHDレジストリ 評価のタイミング

治療開始後12ヶ月の評価

ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療開始後12ヶ月の評価

治療開始後12ヶ月評価の有無

有

無

保存 キャンセル

治療開始後12ヶ月の評価  
フォーム

項目のヘルプ

12ヶ月±3ヶ月（9ヶ月以上）継続せず次の全身治療を開始した、もしくは慢性GVHDに対する全身治療を中止や終了した場合は無を選択して下さい。慢性GVHDに対する全身治療の中止や終了とは、免疫抑制剤を6ヶ月以上再開する予定のない場合が該当します。

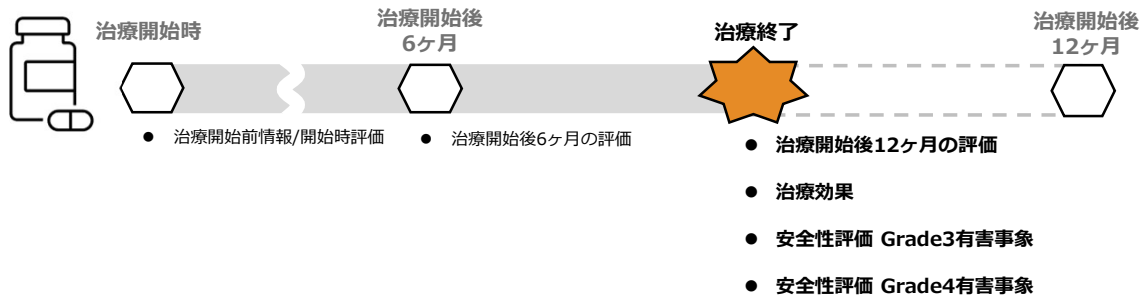
また、評価時期の許容範囲に満たず、治療が中止した場合も「評価の有無」について「無」を入力していただく必要があります。  
こちらについても、「治療開始後6ヶ月の評価」フォームも同様の対応をお願いいたします。

## ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療 有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X

治療開始12ヶ月  
未満で投与終了



以上の入力によって、治療開始12ヶ月に満たず、治療が中止したケースについても、その治療ラインの全てのフォームの入力が完了します。

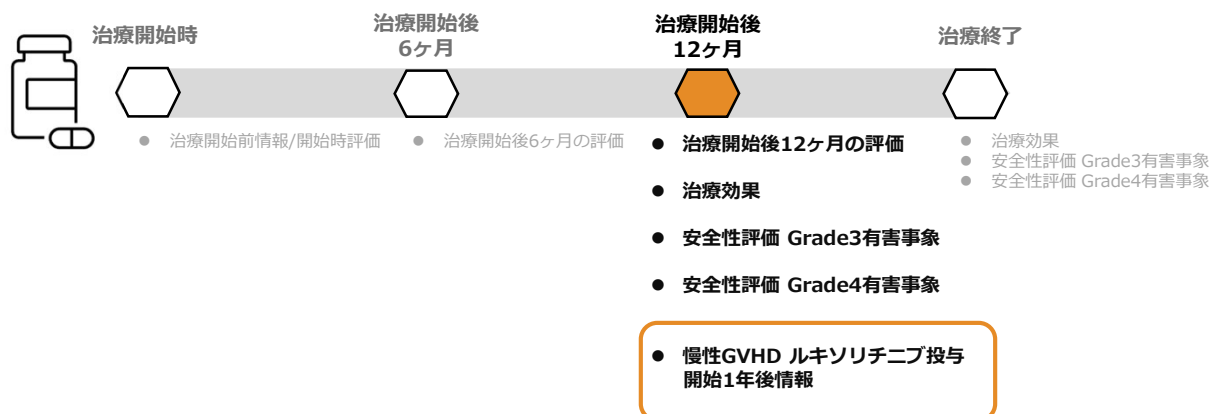
「ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療」有の場合のご案内は以上です。



## 慢性GVHDに対するRuxolitinib (ジャカビ®) 使用有の場合

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X



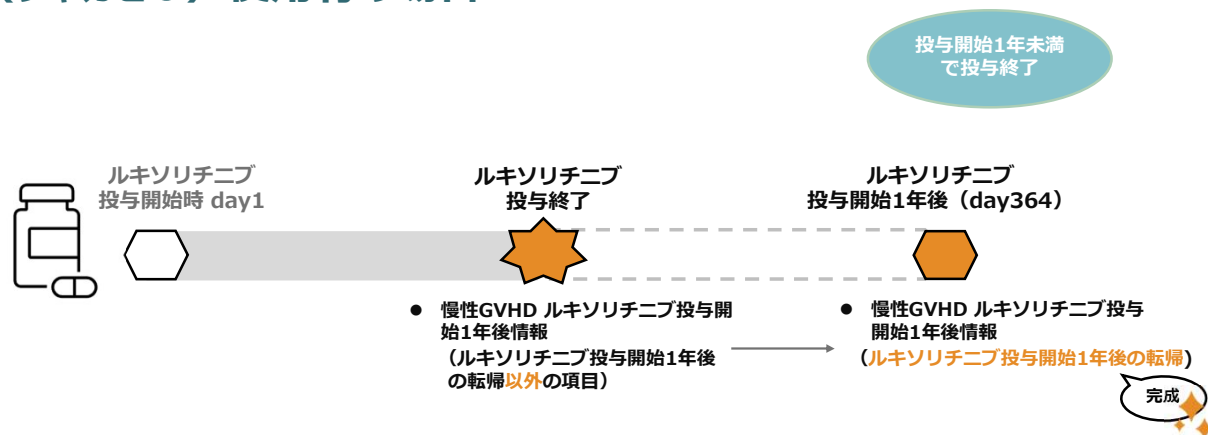
続いて、「慢性GVHDに対するRuxolitinib（ジャカビ®）使用」有の場合についてご案内いたします。

ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療①～④の中の“治療の投与薬剤”において、ルキソリチニブを選択した最も早い「治療開始日」をday1としてください。

「ルキソリチニブ投与開始1年後情報」フォームは、投与開始1年後に評価するフォームです。投与開始後12ヶ月が経過しましたら、評価をお願いいたします。

## 慢性GVHDに対するRuxolitinib (ジャカビ®) 使用有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

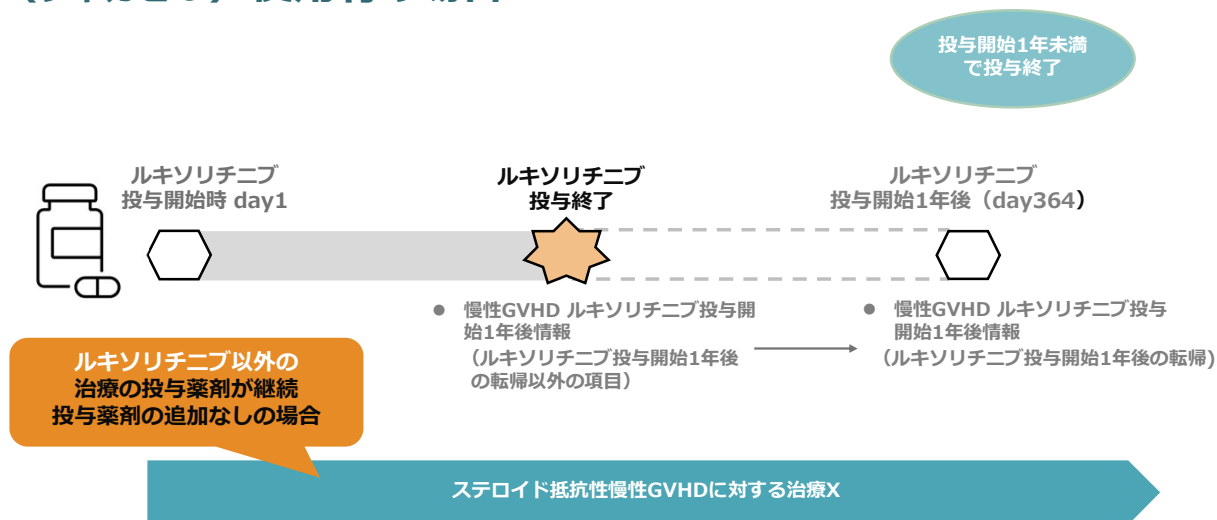


また、投与開始1年未満でルキソリチニブの投与が終了した場合についてもご案内いたします。

投与中止時点で「ルキソリチニブ投与開始1年後情報」内の「投与開始1年後の転帰以外の項目」について評価をお願いいたします。その後、投与開始1年が経過いたしましたら、改めて「ルキソリチニブ投与開始1年後の転帰」の評価をしてください。

## 慢性GVHDに対するRuxolitinib (ジャカビ®) 使用有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング



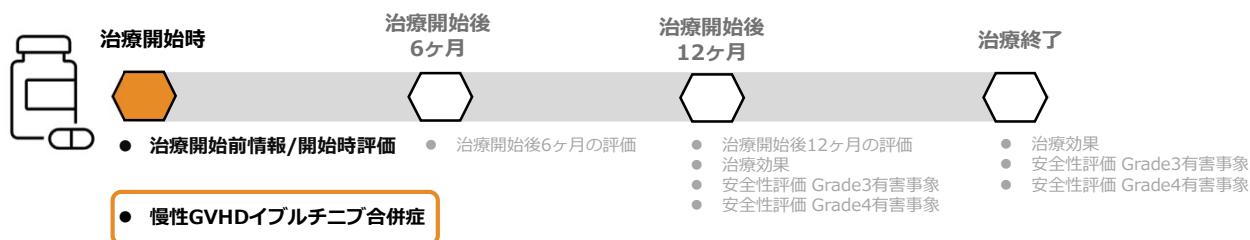
なお、ルキソリチニブ以外の投与薬剤が継続し、なおかつ追加の投与薬剤がない場合、治療ラインの変更には該当しませんので、その場合の「ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X」は、継続となります。引き続き、その治療ラインの入力をお願いいたします。

「慢性GVHDに対するRuxolitinib (ジャカビ®) 使用」有の場合のご案内は以上です。

## 慢性GVHDに対するIbrutinib (イブルビカ®) の使用有の場合

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X



続いて、慢性GVHDに対するIbrutinib（イブルビカ®）の使用有の場合についてご案内いたします。

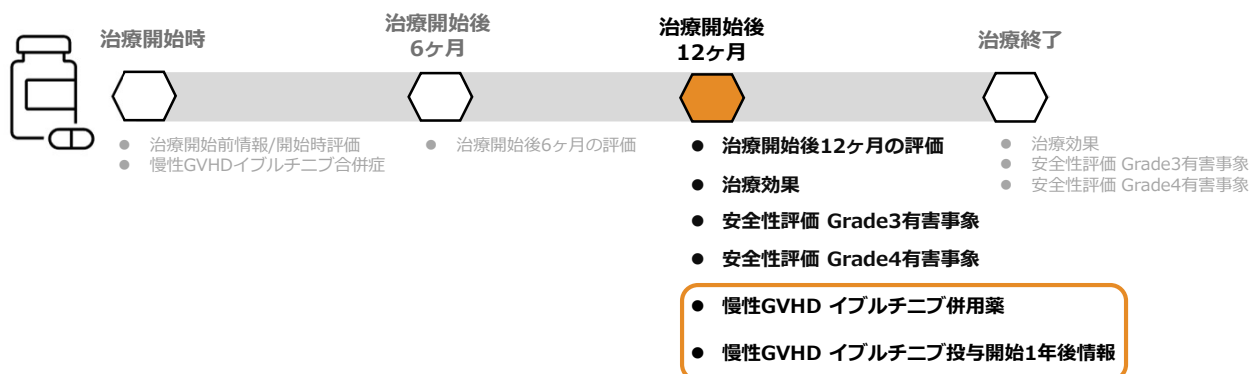
ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療①～④の中の“治療の投与薬剤”においてイブルチニブを選択した最も早い「治療開始日」をday1としてください。

「イブルチニブ合併症」は初回投与時点の合併症についてのフォームとなりますので、投与開始時に評価が可能です。

## 慢性GVHDに対するIbrutinib (イブルチカ®) の使用有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

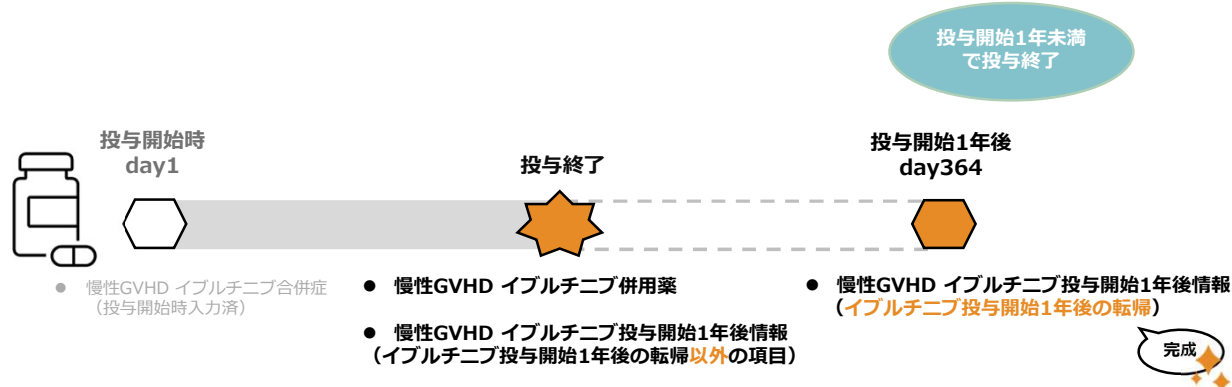
#### ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X



「イブルチニブ併用薬」、「イブルチニブ投与開始1年後情報」はイブルチニブ投与開始1年後に評価するフォームです。  
投与開始後12ヶ月が経過しましたら評価をお願いいたします。

## 慢性GVHDに対するIbrutinib (イブルチカ®) の使用有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング



また、投与開始1年未満でイブルチニブの投与が終了した場合についてもご案内いたします。

投与終了時点で「イブルチニブ併用薬」、「イブルチニブ投与開始1年後情報」内の「投与開始1年後の転帰」以外の項目を評価してください。投与開始1年経過後、改めて「イブルチニブ投与開始1年後の転帰」の評価をお願いいたします。

## 慢性GVHDに対するIbrutinib (イブルチニブ®) の使用有の場合

### 1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

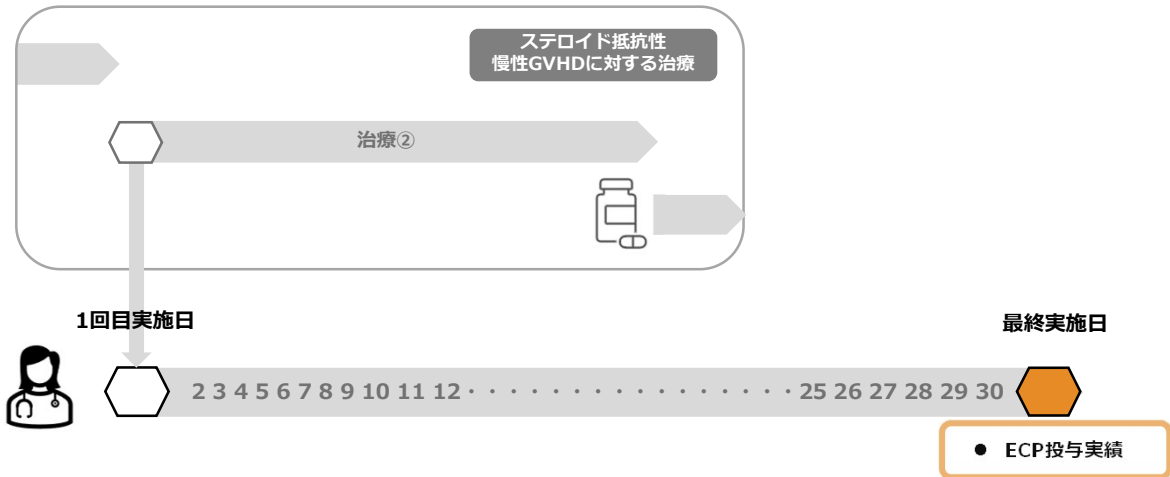


また、こちらもイブルチニブ以外の投与薬剤が継続し、なおかつ追加の投与薬剤がない場合は、治療ラインの変更には該当しないので「ステロイド抵抗性慢性GVHDに対する治療X」は、継続となります。引き続き、その治療ラインの入力をお願いいたします。

「慢性GVHDに対するIbrutinib (イブルチニブ®) の使用」有の場合のご案内は以上となります。

## 慢性GVHDに対するECPの使用 有の場合

### 1.GVHDレジストリ 評価のタイミング



最後に、「慢性GVHDに対するECPの使用」有の場合をご案内いたします。  
「ECP投与実績」は最終実施日を迎えましたら、評価をお願いいたします。

「慢性GVHDに対するECPの使用」有の場合のご案内は以上です。

また、「GVHDレジストリ 評価のタイミング」についても以上となります。



# 本日の内容

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング

2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について

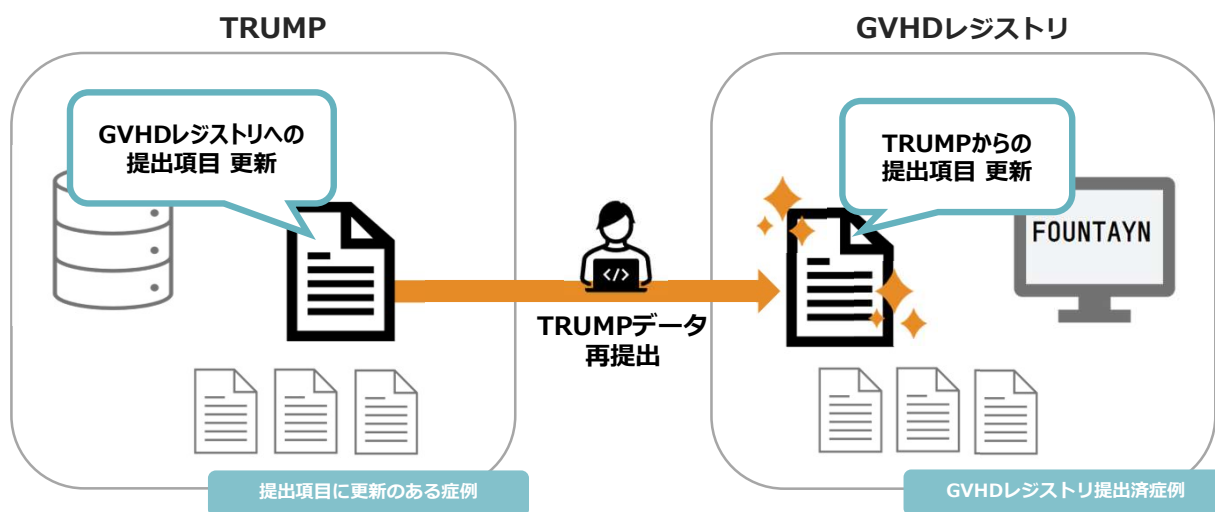
3. 入力に際しての留意点

TRUMPとGVHDレジストリの異なる点

ユーザ登録情報 変更申請提出のお願い

次に、TRUMPデータの再提出が必要となる症例についてご説明いたします。

## 2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について



GVHDレジストリへデータ提出されているTRUMP項目に更新がある場合、再提出が必要です。再提出をもって、TRUMP上で更新された項目の上書きがなされます。

## 2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について

**患者登録**

TRUMPへ入力されたデータが反映されています。入力データに誤りがある場合はTRUMPからデータ修正をお願いします。(このシステムからはデータ修正はできません)

移植施設名	非稼働施設
提出施設名	非稼働施設
追跡施設名	非稼働施設
一元管理番号	0 -200
<b>急性GVHDIに対する治療情報</b>	
ジャカピ®の使用	無
DCI後の急性GVHDIジャカピ®使用◎	無
<b>慢性GVHDIに対する治療情報</b>	
ステロイド全身治療	有
ステロイド抵抗性慢性GVHDIに対する治療	有
慢性GVHDIに対するRuxolitinib (ジャカピ®)の使用	有
慢性GVHDIに対するIbrutinib (イムブルピカ®)の使用	有
慢性GVHDIに対するECPの使用	有
TRUMPインポートデータ提出日時 (yyyy/mm/dd hh:mm:ss)	202 08 13:05:55

GVHDレジストリ  
患者登録

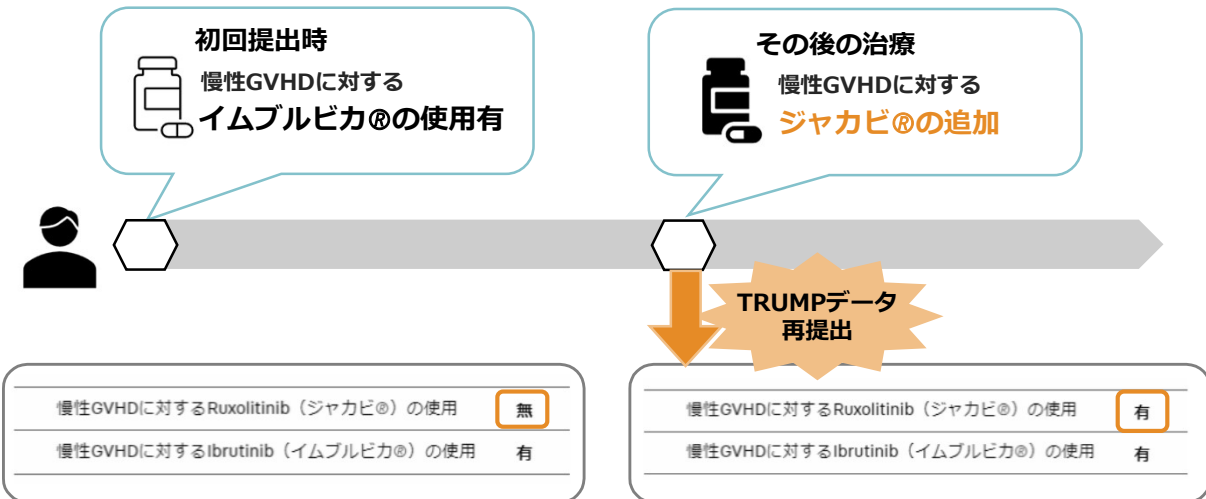
続いて、GVHDレジストリへデータ提出されているTRUMP項目についてご説明いたします。

特にトリガー項目の更新は、先ほどご案内いたしました通り、入力範囲に影響する項目となりますので、早めの再提出にご協力をお願いいたします。

トリガー項目はオレンジ枠内の項目となり、患者登録フォームでGVHDレジストリ上の登録状況が確認できます。

## 2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について

### 再提出が必要な場合の一例



トリガー項目の更新により、再提出が必要な場合の一例です。  
例えば、初回提出時、慢性GVHDに対する治療としてイブルチニブのみ使用有で、その後の治療にてルキソリチニブが追加された場合、再提出が必要となります。

## 2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について

The screenshot shows the website for the Japanese Data Center for Hematopoietic Cell Transplantation (JDCHCT). The URL is <https://www.jdchct.or.jp/gvhdr/>. The page is titled "GVHDレジストリ TRUMP-GVHD". The navigation menu includes Home, Center Overview, Transplant Data, Research Related, Transplant Direction, and TRUMP. The main content area is divided into a sidebar and a main panel. The sidebar contains links for "GVHDレジストリ", "ご案内", "マニュアル", "GVHD評価支援ツール", and "CRF". The main panel has a "ご案内" section with the following text: "TRUMP-GVHDへの症例報告にはEDCシステム Fountaynを使用いたします。Fountaynの利用にはアカウント登録が必要です。利用申請手続きは「GVHDレジストリ\_ユーザ登録・変更申請書」へ必要事項をご入力の上、当データセンターまでご提出ください。なお、GVHDレジストリへの参加は全国調査研究計画書 全症例第1版/改訂第9版の倫理審査の承認が必要です。" Below this is a note: "※ 「GVHDレジストリ\_ユーザ登録・変更申請書」はMicrosoft Excelにのみ対応しております。その他のソフトウェアに対応したファイルをご入力の方は当データセンターまでお問い合わせ下さい。" There are two links: "GVHDレジストリ\_ユーザ登録・変更申請書" and "GVHDレジストリ\_ユーザ登録・変更申請書 記入マニュアル". The "マニュアル" section contains a link: "GVHDレジストリ\_TRUMP2データ送付の手引き 第3版". Below the manual section, it states: "TRUMP-GVHDの入力・操作マニュアルはFountaynの試験ドキュメントからダウンロードが可能です。(Fountaynへのログインが必要です。)"

また、トリガー項目以外にも、GVHDレジストリへ送信されているTRUMPデータがあります。こちらについても更新がある場合は、再提出をお願いいたします。

GVHDレジストリへ送信されているTRUMP項目の一覧、およびTRUMPデータの再提出方法は、JDCHCTホームページ GVHDレジストリ専用ページ (<https://www.jdchct.or.jp/gvhdr/>) で配布されている「TRUMP2データ送付の手引き」に掲載されておりますので、ご活用ください。

## 本日の内容

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング
2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について
3. 入力に際しての留意点

TRUMPとGVHDレジストリの異なる点

ユーザ登録情報 変更申請提出のお願い

次に、入力に際しての留意点 TRUMPとGVHDレジストリの異なる点についてご案内いたします。

### 3.入力に際しての留意点 TRUMPとGVHDレジストリの異なる点

#### 入力のタイミング

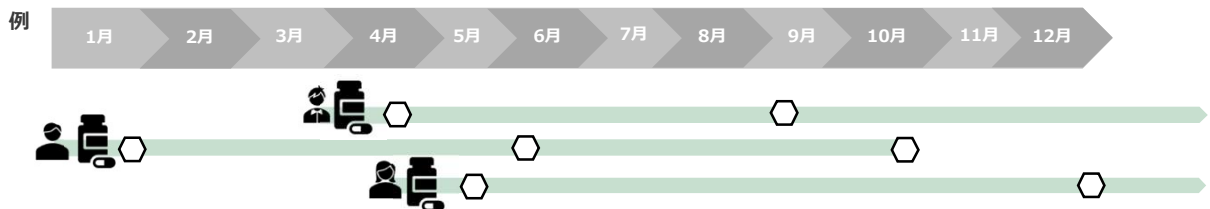
TRUMP

年間スケジュールに沿って



GVHDレジストリ

症例ごとに 評価のタイミングで



異なる点のひとつは入力のタイミングです。

TRUMPは年間スケジュールに沿って入力をお願いしておりますが、GVHDレジストリは症例ごとに入力のタイミングが変わります。

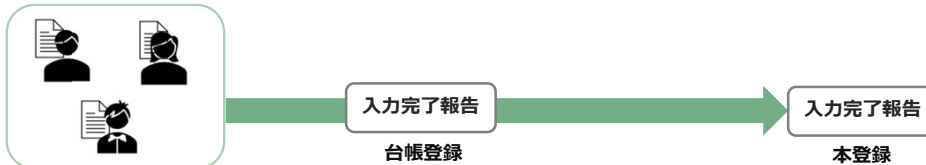
### 3.入力に際しての留意点 TRUMPとGVHDレジストリの異なる点

#### 入力完了（データ提出）について

##### TRUMP

前年に実施した新規移植症例、フォローアップ情報の更新の入力を（年間スケジュールに沿って）終わったらまとめて「入力完了報告」

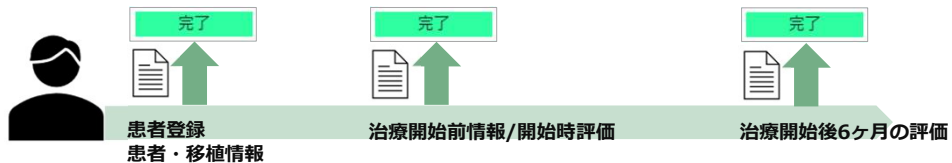
例



##### GVHDレジストリ

入力が必要なフォーム・visitの入力を終わったら「入力完了」

例



入力完了の操作、データ提出についてもタイミングが異なります。

TRUMPは年間スケジュールに沿って、前年に実施した新規移植症例の入力、フォローアップ情報の更新後、データ提出をお願いしておりますが、GVHDレジストリのデータ提出は、細分化されており、入力完了のタイミングでフォーム・visitごとに「入力完了」の操作をお願いしております。なお、この操作は、入力の必要のないフォームには不要です。

TRUMPとGVHDレジストリの異なる点については以上となります。



## 本日の内容

1. GVHDレジストリ 評価のタイミング
2. TRUMPデータの再提出が必要となる症例について
3. 入力に際しての留意点

TRUMPとGVHDレジストリの異なる点

ユーザ登録情報 変更申請提出のお願い

最後に、ユーザ登録情報 変更申請提出のお願いについてです。

### 3.入力に際しての留意点 ユーザ登録情報 変更申請提出のお願い

The screenshot shows the website for the GVHD Registry (GVHDレジストリ) at <https://www.jdchct.or.jp/gvhdr/>. The page title is "GVHDレジストリ TRUMP-GVHD". A callout box on the left contains the following text: "登録ユーザの異動やメールアドレス変更などがある場合はユーザ登録・変更申請書を提出してください。" (If there are changes in registered users or email addresses, please submit a user registration/change application form.) Below this text is a diagram showing a person moving from one building to another, representing a user transfer. The website content includes a navigation menu, a sidebar with "GVHDレジストリ" and "マニュアル", and a main section titled "ご案内" (Introduction) with a "マニュアル" (Manual) section below it. A red box highlights two links in the "ご案内" section: "GVHDレジストリ ユーザ登録・変更申請書" and "GVHDレジストリ ユーザ登録・変更申請書 記入マニュアル".

異動やメールアドレスの変更などで、GVHDレジストリへ登録のユーザ情報に変更があった場合は、必ずユーザ登録・変更申請書を提出してください。  
ユーザ情報の管理に、ご協力をお願いいたします。

## GVHDレジストリに関する問い合わせ先

 [trials@jdchct.or.jp](mailto:trials@jdchct.or.jp)



ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

最後になりますが、本レジストリに関するお問い合わせは、  
日本造血細胞移植データセンター [trials@jdchct.or.jp](mailto:trials@jdchct.or.jp) までご連絡ください。

本レジストリは運用を開始したばかりであり、ご施設での疑問点などご教示いただけるとありがたく存じます。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。